

# 第 3 号議案 2025 年度事業活動計画（案）に関する件

## 1. 各事業の計画一覧

2025 年度予算額（円）		事業計画
【市民の思いを形にする・支える部門】		
1. 組織運営支援事業		
1－1. バックオフィス支援事業		
バックオフィス支援 （会計、支援者管理等）	6,000,000	・道内 NPO 等への会計サポート（日常会計、決算、会計ソフト導入、助成事業会計サポート等） ・NPO 法人向けの電話会計相談対応 ・道内 NPO 等への支援者管理ツール（Salesforce など）導入、運用サポート
運営サポート事業	500,000	・連携団体の事務局受託 ・シェアオフィス運営
1－2. 非営利団体設立・運営支援事業		
法人設立支援、書類作成支援、運営相談	0	・NPO 等の設立に関する相談対応、NPO 法人の年度末事務に関する相談対応
専門家連携	20,000	・札幌弁護士会との連携
2. 非営利事業担い手育成、事業伴走支援事業		
2－1. 担い手育成事業		
ろうきん寄付講座	1,760,000	・北海道労働金庫との連携により、2023 年度、2024 年度経営者育成講座参加者を対象に伴走支援、及び成果広報を実施。
2－2. 事業伴走支援事業		
休眠預金等活用事業	4,092,000	・2022 年度通常枠）3 団体事業実施中。 ・2024 年度緊急枠）2026 年 3 月末までの事業期間。
事業評価・組織評価	0	・休眠預金等活用事業に関連した成果報告会や、研修事業において、特に社会的インパクト評価などの事業評価を扱う。組織評価については、NPO からの相談においてノウハウを活かす。
【市民の思いを醸成する事業部門】		
1. 災害時及び被災後における中間支援事業		
1－1. 「災害支援」をテーマにしたネットワークづくり	0	・北海道内の中間支援組織である「北の国災害サポートチーム」と連携し、北海道立市民活動促進センター運営業務の一環として、災害時に備えた道内の NPO 等のネットワーク形成を検討する。

1 - 2. 道内避難者心のケア事業	8,525,277	・北海道地域政策課より委託を受け、東日本大震災で避難生活が続けられている避難者に対し、安心して避難生活を送っていただけるよう、避難者の心のケアに向けた事業を実施。
2. 中間支援の在り方検討、連携強化		
全道中間支援交流&研修会	0	・引き続き「全道中間支援センターネットワーク」にて全道の中間支援センターとの情報共有、意見交換を行っていく。 ・道内各地の中間支援センターとの交流・研修会を年1回実施
3. 外部委員会出席等、他機関連携		
3 - 1. SAVEJAPAN プロジェクト	1,500,000	・石狩川流域 湿地・水辺・海岸ネットワーク（しめっちネット）が活動団体となり「生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）の視点を盛り込んだネットワーク団体主催のフィールドプログラムを6月より5回開催予定（9月末終了）。
3 - 2. 外部委員会出席等	350,000	・他団体主催会議への出席、その他、助成審査や講師活動などを実施
【思いをつなげる事業部門】		
1. 社会参加する方を増やす取り組み		
1 - 1. シニア層の社会参加を増やす		
生活支援コーディネーター養成研修	5,772,140	・北海道高齢者保健福祉課より委託を受け、市町村が配置する生活支援コーディネーターを対象とした研修を行うことにより、地域における介護予防・生活支援サービスの充実が図られるよう支援する。
1 - 2. 若者層の社会参加を増やす		
北海道ボランティアインターンシップサポートセンター（H-VISC）	0	・北海道立市民活動促進センター運営事業の一環として実施。
1 - 3. 情報発信事業（NPO 等の効率的、効果的な情報発信の検討）		
チラシ同封サービス	10,000	『北海道 NPO 情報』送付時のチラシ同封
【北海道立市民活動促進センター指定管理事業】		
1. 北海道立市民活動促進センターの管理運営	29,604,408	・北海道環境生活部くらし安全局道民生活課道民生活係との指定管理業務に関する協定に基づき、北海道立市民活動促進センターの管理運営を行っている。
【事業戦略部門】		

1. 調査・研究事業	0	・道内 NPO 等に関する調査を行い、NPO 等の活動実態把握やアドボカシー活動のための基礎資料を得る
2. 政策提言	0	・他団体主催会議への出席、その他、助成審査や講師活動などを実施
事業収益合計	56,633,825	

### 3. 上記以外の活動・事業について

#### (1) 会員数

目標：団体会員 170 団体、個人会員 50 人を目標      実績：2025.3 .31 時点   150 団体、個人 47 名

#### (2) 小林董信氏基金への寄付募集

第 1 期には 1000 万円を越えるご寄付をいただき、3 年に渡る助成計画により助成することが決まりました。この助成を継続するための寄付集めを、引き続き有志のみなさまとともに行っていきます。12 月は寄付月間とされており、全国的なキャンペーンが行われていますので、小林基金の寄付募集をこの月に重点的に行うことを計画しています。